

平成 25 年 8 月 7 日 16:00 現在
中国地方整備局 災害対策本部

平成 25 年 7 月 28 日 豪雨による中国地方整備局管内の体制及び災害状況等

1. 本部体制

- ・平成 25 年 7 月 28 日 9 時 10 分
災害対策本部（風水害）を設置。注意体制。
- ・平成 25 年 7 月 28 日 11 時 05 分
災害対策本部内に支援連絡室を設置。
- ・平成 25 年 7 月 28 日 12 時 20 分
警戒体制に移行。
- ・各班の状況
河川班は 7 月 28 日 9 時 10 分に注意体制を発令し、以降継続中。
道路班は国道 191 号山口県萩市須佐地内の通行止めを 8 月 5 日 6 時 00 分に解除し、片側交互通行により交通開放したため、警戒体制から注意体制に移行。

2. 中国管内での気象警報・注意報発令状況

- 島根県
現時点で警報発令なし。
- 山口県
現時点で警報発令なし。
- 岡山県
15 時 32 分 岡山地域 大雨洪水警報発令。

3. 中国地方整備局管内各事務所、ダム管理所の防災体制状況

- 警戒体制以上
- ・中国技術事務所 警戒体制 7 月 28 日 12 時 20 分発令 本部警戒体制に伴う。
- 注意体制
- ・山口河川国道事務所（道路） 注意体制 8 月 5 日 6 時 00 分
国道 191 号山口県萩市須佐地内の通行止めを 8 月 5 日 6 時 00 分に解除し、

片側交互通行により交通開放したため、警戒体制から注意体制に移行。

- ・ 上記事務所以外 注意体制発令 7月31日9時00分
支部から TEC-FORCE 隊員及び災害対策用車両等の派遣が想定されるため。

4. リエゾン派遣状況

●島根県

- ・ 益田土木へ 浜田河川国道事務所より2名派遣（7月29日まで）
- ・ 島根県庁へ 松江国道事務所より1名派遣（7月29日まで）
- ・ 津和野町へ 総務部1名、河川部1名派遣（8月5日まで）

●山口県

- ・ 山口県庁へ 山口河川国道事務所より2名派遣（7月30日まで）
- ・ 萩市へ 出雲河川事務所1名、用地部1名派遣（8月5日まで）
- ・ 山口市へ 岡山国道事務所1名、営繕部1名派遣（8月4日まで）
→8月3日に市災害対策本部会議に出席し、排水ポンプ車、照明車の要請があれば連絡いただくよう伝え、8月4日に帰還。

5. 中国地方整備局管内各被災状況

●直轄河川

- ・ 高津川（神田） 28日11時40分に避難判断水位（5.00）を超過。
ピーク水位 5.45m。
- ・ 白上川（内田） 28日13時40分に避難判断水位（3.90）を超過。
ピーク水位 4.11m。
- ・ 高津川水系白上川南田川水門 排水ポンプ車（30m³/min）1台で15：00作業開始。18：10に休止。21：15帰還格納。
- ・ 各河川での巡視の結果、異常なし。

●直轄国道

- 国道9号山口市阿東地福上（547.4～549.0km）路面冠水により28日10時20分に通行止め。28日19時07分に開放。
- 国道9号益田市神田町三星地内～津和野町日原地内で規制雨量に達したため通行止め。28日18時00分に開放。
- 国道9号山口市阿東地福下箇所にて路肩崩壊のため、29日12時00分から通行止め。13時30分に片側通行。
 - ・ 30日20:00～翌5:30 路肩崩落部の大型土のう120/120袋設置完了。
 - ・ 31日8:00～ 路肩崩落部のブルーシート設置及び大型土のう製作開始。

- ・ 8 月 3 日 8:00 現在、迂回路の伐採完了。張り出し歩道、防護柵撤去開始。
- ・ 8 月 4 日 8:00 現在、張り出し歩道、防護柵撤去完了。土工着手。

○国道 191 号 (127.0～143.0km) で冠水、土砂崩落により 7 月 28 日 11:40 から通行止め。

- ・ 被災状況は道路冠水 4 箇所、トンネル冠水 2 箇所、土砂崩落 9 箇所、道路崩落 1 箇所、倒木 1 箇所、放置車両 19 台。
- ・ 国道 191 号道路啓開作業のため、16 時 30 分に山口照明車 2 台を萩国道出張所へ、20 時 00 分に浜田照明車 1 台を萩市須佐地内へ派遣指示し、浜田照明車は 29 日 2 時 00 分に帰還。
- ・ 29 日 5 時 30 分の状況は、通行止め区間 130.0～135.0k。道路崩落 1 箇所、土砂崩落 2 箇所。その他箇所については、道路啓開 (1 車線確保) または復旧済み。16 時 00 分現在で放置車両 0 台。
- ・ 30 日 8 時 00 分応急復旧開始。
- ・ 31 日 8:00 現在、昨日に引き続き伐採、水路内土砂撤去実施。
- ・ 31 日 11:20 近畿地整の照明車 1 台が萩市須佐の現場に到着。
- ・ 31 日 15:35 中国技術事務所より萩市須佐に向けて対策本部車 1 台を派遣。19:05 現地到着。
- ・ 31 日 16:00 伐採完了。水路内土砂撤去中。
- ・ 8 月 1 日 8:00 現在、水路内の土砂撤去中。完了後、迂回路及び盛土予定。
- ・ 8 月 1 日 15:00 仮設カメラ設置。
- ・ 8 月 1 日 16:00 現在、迂回路の法尻に土嚢を設置中。
- ・ 8 月 2 日 8:00 現在、迂回路の盛土施工中。崩壊部のモルタル吹き付け施工中。
- ・ 8 月 3 日 8:00 現在、法尻部仮排水路設置開始。崩落部のラス張り施工中。16:00 現在、迂回路の盛土完了。
- ・ 8 月 4 日 8:00 現在、舗装施工中。法尻部仮排水路施工中。崩落部の吹き付け施工。
- ・ 8 月 5 日 6:00 迂回路を片側交互通行で開放。

●直轄港湾

- ・ 被害無し。

6. TEC-FORCE 派遣等 29 日～

○ヘリコプター上空調査

29 日 あいらんど号、きんき号による調査。地整職員 7 名、島根県職員 1 名、

山口県職員 2 名搭乗。

30 日 あいらんど号による調査 地整職員 4 名搭乗。

31 日 あいらんど号による調査 地整職員 2 名、島根県職員 3 名搭乗。

○TEC－FORCE 被災状況調査班

【中国地方整備局】

指令班（2 班）、河川班、砂防班、道路班、広報班の計 6 班 23 名派遣

29 日 8：00 本局災害対策室集合（防災課より説明、出動準備）

9：00 出発式

11：40 砂防班、広報班 山口国道維持（出）着。情報収集。

11：50 指令班① 山口県庁着 調査箇所棟調整。

11：50 道路班 萩国道（出）着。国道 315 号道路被災状況確認。

12：20 河川班 山口国道維持（出）着。情報収集。

12：25 指令班② 島根県益田県土整備事務所着。調査箇所等調整。

15：50 指令班①、萩市から道路調査の依頼あり。各班と分担調整。

30 日 河川班、砂防班、道路班は萩市の須佐地区の被災状況調査を実施中。

指令班①、②については、引き続き各県、市、地整 TEC-FORCE との調整を実施。

河川班：10：00 萩市須佐総合事務所で打合せ後、調査開始。被災延長は 5 km 程度。

砂防班：10：00 萩市須佐地区弥富箇所を調査するが、土石流の発生は見られない。→河川の被災状況調査を実施

道路班：8：30 出張所集合。県より敷地調査結果内容を県より入手し、10：25 から国道 315 号を調査実施。応急復旧方法検討、概算額算出

指令班①：17：00 から津和野町で支援内容打合について町建設課、リエゾン、近畿 TEC-FORCE 指令班と打合せを行う。

31 日 河川班、砂防班

8：00 から萩市須佐地区の河川被災状況調査を実施。

道路班

県道宇田須佐線の啓開状況調査実施

国道 315 号概算額算出作業

8 月 1 日 河川班：萩市須佐総合事務所管内の河川被災状況調査を実施。

砂防班：萩市須佐総合事務所管内の河川被災状況調査を実施。

道路班：萩市須佐（唐津）地区の国道 315 号関係の被災状況調査を実施。

第 2 陣として、河川班（5 班）、砂防班（1 班）、道路班（4 班）、広

- 報班（2班）の計12班43名を派遣（増強）。（9：00本局出発）
現地到着後、先遣の指令班①②と調査箇所等について打合せを実施。
- 8月2日 河川班：5班とも萩市須佐総合事務所管内の河川被災状況調査を実施。
砂防班：山口県須佐地区、阿武地区砂防施設点検、被災状況調査を実施。
道路班：萩市須佐（唐津）地区の国道315号関係、宇田須佐線と萩津和野線の大光寺橋調査、津和野町の滝元線、瀧畑線、名賀地区の道路被災状況調査を実施。
- 8月3日 第3陣として、指令班（2班）、河川班、砂防班、道路班、広報班の計6班23名を派遣し（9：00本局出発）、現地到着後、先遣の第1陣と3陣の各班で調査箇所等について打合せを実施。第1陣及び第2陣のうちの1班は帰還。
河川班：萩市須佐地区、津和野町内の河川被災状況調査を実施。
砂防班：萩市須佐地区、阿武町地内の砂防施設点検、被災状況調査を実施。
道路班：萩市内の萩津和野線（県道13号）の大光寺橋被災追加調査、須佐湾高山尾浦線（県道305号）被害状況調査、津和野町名賀地区の道路被災状況調査を実施。
- 8月4日 河川班：萩市須佐地区、津和野町内の河川被災状況調査を実施。
砂防班：萩市須佐地区、阿武町地内の砂防施設点検、被災状況調査を実施。
道路班：萩市須佐地区の道路被災状況調査（県道305号）、津和野町名賀地区の道路被災状況調査を実施。
- 8月5日 河川班：調査成果とりまとめ。津和野町名賀川本川の現地調査。
砂防班：萩市須佐地区の砂防施設点検、被災状況調査を実施。
道路班：調査成果とりまとめ。萩市弥富地区市道の現地調査。
- 8月6日 第4陣として、現地支援班、河川班（4班）、砂防班、道路班（4班）、広報班（2班）の計12班45名を派遣。（交替及び増員）（9：20本局出発）
河川班：引継ぎ実施。
砂防班：萩市須佐地区の砂防施設点検、被災状況調査を実施。
道路班：引継ぎ実施。
- 8月7日 萩市へ被災状況調査結果の報告・引渡。
河川班：津和野町名賀川の被災状況調査。
砂防班：津和野町名賀川の被災状況調査。
道路班：萩津和野線の被災状況調査。

【近畿地方整備局】

・TEC－FORCE 被災状況調査班、応急対策班等

10 班 全 26 名。照明車 5 台、対策本部車 1 台

→9 班 全 23 名。

29 日 11:00 中国道安富 PA に集合。

17:00 島根県益田県土整備事務所に到着。災害対策会議参加。

30 日 9:30 高津川の直轄境から本川上流へ向け、被災状況調査に着手
(5 班体制)。

31 日 指揮班・津和野町役場日原第 2 庁舎において、現地調査に入る前の
調整を行う (調査箇所確認・台帳・図面等の受け取り)

8:50 津和野土木事業所に集合し、昨日の調査進捗状況等につ
いて打合せ・打ち合わせ終了後
河川 2 班は高津川での残調査を実施。

その他 4 班 (道路 1, 2, 3 班、河川 1 班 (砂防班含む))
は津和野町役場日原第二庁舎に集合し、打ち合わせ後、
現地調査に着手。

12:30 道路班が津和野町所管の道路 102.5km、河川 14.8km の調
査開始。

8 月 1 日 河川班：高津川上流の津和野町木部地区の調査を実施。

道路班：津和野町畑迫箇所の調査、津和野小川地区の調査を実施。

機械班：国道 191 号 萩市須佐で照明車稼働を 7 月 31 日 19:30
～8 月 1 日夜明けまで稼働。その後、近畿地整に 17:00
帰還。

8 月 2 日 河川班：高津川支川被災調査、引き続き木部南地区の被災調査を
実施。

道路班：木部北地区の被災調査を実施、津和野・小川地区、畑迫
地区の被災調査を実施。

8 月 3 日 河川班：高津川支川被災調査、津和野町木部南地区の河川・道路
被災調査を実施。

道路班：津和野町木部北地区、津和野・小川地区、畑迫地区の道
路被災調査を実施。

8 月 4 日 指揮班：津和野町名賀地区の現地状況の確認。

河川班：高津川支川被災調査、津和野町木部南地区の河川・道路
被災調査を実施。

- 道路班：津和野町木部北地区の道路被災調査、津和野・小川地区、畑迫地区の調査とりまとめを実施。
- 8月5日 指揮班：各班の作業状況管理。
河川班：調査成果とりまとめ。
道路班：調査成果とりまとめ。
第3陣派遣（23名 交替）。
- 8月6日 指揮班：引継ぎ実施。
河川班：引継ぎ実施。
道路班：引継ぎ実施。
- 8月7日 指揮班：各班の作業状況管理。
河川班：津和野町名賀川の被災状況調査。
道路班：津和野町畑迫地区の被災状況調査。

【四国地方整備局】

- ・ TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等派
6班 全25名。
- 29日14：00 四国本局発。
17：25 中国地方整備局到着。本部にて打合せ。
- 30日 7：00 山口県庁、萩市むつみ総合事務所、同市須佐総合事務所へ向け出発。
9：15～ 県庁で打合せ。各出先事務所で打合せ。
10：40 道路班調査開始。特に道路班は、（県より早く応急復旧をまとめてほしいとの要望を受けており、）日没間近までしっかり、現地調査を行うとのこと。
11：15 河川班、砂防班調査開始。
- 31日 道路班1：萩市むつみ地区 現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
道路班2：萩市須佐地区 現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
河川班、砂防班：萩市むつみ地区 現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
広報班：現地調査班に随行。
総合指令班：山口県庁にて TEC-FORCE 支援。
- 8月1日 道路班1：萩市弥富地区の現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
道路班2：萩市須佐地区の現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
河川班、砂防班：萩市むつみ地区資料整理（災害概要調査）。

- 広報班：現地調査班（萩市須佐、弥富地区を予定）に随行。
総合指令班：山口県庁にて TEC-FORCE 支援。
- 8月2日 道路班1班：萩市弥富地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
道路班2班：萩市弥富地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
河川班：萩市田万川地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
砂防班：萩市むつみ地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
広報班：現地調査班に随行。
総合指令班：山口県庁にて TEC-FORCE 支援。
- 8月3日 道路班1班：萩市弥富地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
道路班2班：萩市須佐地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
河川班：萩市田万川地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
砂防班：萩市むつみ地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）。
広報班：現地調査班に随行。
総合指令班：山口県庁にて TEC-FORCE 支援。
- 8月4日 道路班1班：萩市弥富地区資料整理（災害概要調査）。
道路班2班：萩市須佐地区資料整理（災害概要調査）。
河川班：萩市田万川地区資料整理（災害概要調査）。
砂防班：萩市むつみ地区資料整理（災害概要調査）。
広報班：現地調査班に随行。
総合指令班：山口県庁にて TEC-FORCE 支援。
- 8月5日 各班帰還。
- 8月7日 **萩市へ被災状況調査結果の報告・引渡。**

【九州地方整備局】

- ・ TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等
 - 9班 全36名。照明車2台、排水ポンプ車2台、衛星通信車1台、ku-SAT 1台、待機支援車1台
 - 7班 全31名。待機支援車1台
 - 29日10:35 九州本局発。
 - 13:15 山口河川国道へ到着。
 - 排水ポンプ車2台、待機支援車1台は防府国道維持（出）へ移動。照明車1台は萩国道（出）へ。照明車1台山口国道維持（出）へ。
 - 20:30 衛星通信車1台を萩市須佐箇所では稼働開始。継続稼働中。
 - 20:15 照明車1台を山口市阿東町に派遣し23:05まで稼働。

- 30日 9:00 萩市の田万川地区等の被災状況調査実施予定。
 県道332号、県道14号、萩市田万川支所の周辺と大きくは3箇所では活動開始。
- 31日 河川班②：県道14号 高岩橋の仮復旧工法の検討、成果品引き渡し予定。
 道路班②：県道332号 十種ヶ峰の復旧工法の検討、成果品引き渡し予定。
 河川班①、道路班①③、砂防班：萩市田万川総合事務所 管内の被災箇所調査を 継続。
 情報通信班：国道191号 萩市須佐で衛星通信車稼働を継続。
- 14:00 九州地整からの排水ポンプ車2台、照明車2台の帰還を決定。
 →18:40排水ポンプ2台、19:40照明車2台を九州地整（九州技術事務所）に帰還。
- 8月1日 ・河川班②：県道14号成果品引き渡しを実施。その後、萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査に合流。
 ・道路班②：県道332号の復旧工法の成果品引き渡しを実施。その後、萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査に合流。
 ・河川班①、道路班①③、砂防班：萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査継続。
 ・情報通信班：国道191号 萩市須佐で衛星通信車稼働を継続。
 ・17:00から中国地方整備局災害対策本部へ現地進捗状況の報告を実施。
- 8月2日 ・河川班①②、道路班①②③、砂防班：田万川総合事務所管内の被災箇所調査を継続。
- 8月3日 ・河川班①：田万川総合事務所管内の被災箇所調査、調査成果のとりまとめを実施。
 ・河川班②：田万川総合事務所管内の被災箇所調査成果のとりまとめを実施。
 ・道路班①②③：田万川総合事務所管内の被災箇所調査成果のとりまとめを実施。
 ・砂防班：田万川流域管内の被災箇所調査を継続実施。
 ・砂防班は九州地整のヘリコプター「はるかぜ号」から田万川流域管内の上空調査を実施。
- 8月4日 ・河川班①②、道路班①②③：田万川総合事務所管内の被災箇所の調査成果のとりまとめ実施。

- ・砂防班：田万川流域管内の被災箇所調査成果とりまとめ実施。
- 8月5日 河川班①②：萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査。
砂防班：萩市田万川流域内の被災状況調査。
道路班①②③：津和野町内の被災状況調査。
第2陣派遣（8月4日先発3名、5日34名 交替）。
- 8月6日 河川班①②：引継ぎ実施。
砂防班：引継ぎ実施。
道路班①②③：引継ぎ実施。
- 8月7日 萩市へ被災状況調査結果の報告・引渡。
河川班①②：萩市田万川総合事務所管内の調査とりまとめ。
砂防班：萩市田万川流域内の調査とりまとめ。
道路班①②③：萩津和野線の被災状況調査。

7. 災害対策用資機材の支援等

- 7月28日 島根県から災害対策用機械の支援要請
内容：県道13号の護岸崩落箇所の夜間照明として照明車1台派遣。
場所：県道13号萩津和野線（津和野町地内）
期間：7月28日～29日
対応：浜田河川国道事務所
- 7月29日 山口県から災害対策用機械の支援要請
内容：国道315号の応急対策時の夜間照明として照明車1台派遣。
場所：山口市阿東嘉年下
期間：7月29日
対応：九州地方整備局
- 7月30日 島根県から災害対策用機械の支援要請
内容：県道13号の応急対策時の夜間照明として照明車2台派遣。
場所：県道13号萩津和野線（津和野市鷺原）
期間：7月30日～
対応：浜田河川国道事務所
- 8月1日 山口県から災害対策用資材提供の要請
内容：護岸洗掘部の応急対策のため大型土のう（約1t/袋）280袋を提供。
運搬用ダンプトラック17台、積込用クレーン2台使用。
場所：国道315号 山口県山口市阿東徳佐下
対応：浜田河川国道事務所

- 8 月 2 日 山口県から災害対策用機械の支援要請
内容：国道 3 1 5 号の応急対策時の夜間照明として照明車 2 台派遣。
場所：国道 3 1 5 号 山口県山口市阿東徳佐下
期間：8 月 2 日夜～8 月 7 日朝（8 月 7 日帰還）
対応：三次河川国道事務所
- 8 月 2 日 8 月 1 日大雨による島根県から災害対策用機械の支援要請
内容：国道 3 7 5 号の応急対策時の夜間照明として照明車 2 台派遣。
場所：国道 3 7 5 号 島根県美郷町粕淵
期間：8 月 4 日～
対応：中国技術事務所、浜田河川国道事務所
- 8 月 2 日 山口県から災害対策用機械の支援要請
内容：県道 3 1 0 号の道路路面の清掃として路面清掃車 1 台、散水車 1 台派遣。
場所：県道 3 1 0 号（山口市阿東嘉年下～山口市阿東生雲東分）
期間：8 月 5 日～8 月 6 日（8 月 6 日帰還）
対応：広島国道事務所
- 8 月 2 日 津和野町から災害対策用資機材の支援要請
内容：応急対策に必要な土のう製作のため、土のう製作用機器 8 個型 1 台、16 個型 1 台を搬送。
場所：津和野町日原地区
期間：8 月 3 日～
対応：中国技術事務所
- 8 月 4 日 山口県から災害対策用機械の支援要請
内容：国道 3 1 5 号の道路側溝の清掃として側溝清掃車 1 台派遣。
場所：国道 3 1 5 号（萩市須佐地区、田万川地区）
期間：8 月 5 日（8 月 5 日帰還）
対応：広島国道事務所